

公益社団法人日本演劇協会 令和4年度事業報告書

令和4年(2022年)4月1日～令和5年(2023年)3月31日

1.『演劇年鑑』刊行の為の調査・研究並びに『演劇年鑑』の刊行

令和4年度文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業(年鑑・調査研究)」として受託計画の通りに実施し、『演劇年鑑2023』を刊行した。

- ・データ収集→4月から翌年3月にかけて12名で実施
- ・アンケート調査及び集計
→11～12月にかけて約1,200団体へ解答を依頼、回収し集計を行った
- ・編集・構成作業→12月から翌年3月にかけて12名で実施
- ・仕様→『演劇年鑑2023』本体、別冊を同一カバーに収納
- ・体裁→本体:A5版568頁
(グラビア18頁[1頁増]、本編550頁[7頁減]、※[]内昨年度比)
- ・発行部数→920部(昨年度比20部減)

2. 演劇文化の普及に関する講座・催事等の事業

以下を開催した。

■「すみれ Forever vol.2 植田紳爾 meets 麻路さき

～阪神・淡路大震災、そして『国境のない地図』へ～

登壇者:植田紳爾、麻路さき、貴柳みどり

実施日時:令和4年9月29日(木)午後2時00分～3時30分

実施会場:第一ホテル東京「ラ・ローズ」

動員人数:115人

3. 演劇功労者表彰催事『演劇人祭』事業など

本年度は実施せず。

4. 事業等に関する広報活動

- 会報の発行 → No.354(令和4年7月)、No.355(令和5年1月)
各500部発行、会員のほか関係各所に配布した
- 公式ホームページ並びに公式 Twitter を事業等に合わせて随時更新した

5. 演劇文化・芸術文化関係者の社会的地位の確立を図る活動

- 一般社団法人日本民間放送連盟による「ラジオ放送に関する基本協定書」
「テレビ放送に関する基本協定書」に締結した
- 文芸美術国民健康保険組合への加入希望者1名の取次を行った

6. その他

- 定時総会並びに理事会は、新型コロナウイルスの長引く影響を受け、
今年度も書面による決議方式にて実施した(詳細は別表の通り)
- 芸術家会議「令和5年度文化庁予算説明会」(令和5年3月3日開催)に出席し
各団体並びに文化庁担当官と意見交換を行った

～令和4年度 定時総会・理事会の開催記録～

1. 定時総会

	議事事項等	議決権数
定時総会	■提案日・通知日:令和4年6月6日 第一号議案:令和3年度事業報告書及び収支決算書 承認の件 ■決議があったとみなされた日:令和4年6月20日	192 名

2. 理事会

開催回	議事事項等	議決権数
第 1 回	■提案日・通知日:令和4年5月19日 第一号議案:令和3年度事業報告書及び収支決算書 承認の件 第二号議案:令和4年度定時総会開催の件 ■決議があったとみなされた日:令和4年5月31日	理事18名 監事2名の 異議なし
第 2 回	■提案日・通知日:令和5年3月15日 第一号議案:令和5年度事業計画書及び収支予算書 承認の件 ■決議があったとみなされた日:令和5年3月29日	理事18名 監事2名の 異議なし

公益社団法人日本演劇協会
事業報告書附属明細書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

令和4年度事業報告書には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので該当しない。

以上

公益社団法人日本演劇協会

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科目		当年度	前年度	増減
I 資産の部				
1. 流動資産				
	現金	1,609,187	1,508,765	100,422
	普通預金	172,276	549,323	△ 377,047
	振替預金	45,502	16,052	29,450
	未収会費	640,000	640,000	0
	定期預金	0	0	0
流動資産合計		2,466,965	2,714,140	△ 247,175
2. 固定資産		0		
(1) 基本財産		0	0	0
(2) 特定財産		0	0	0
(3) その他固定資産		660,000	660,000	0
	敷金	540,000	540,000	0
	書籍資料等	120,000	120,000	0
固定資産合計		660,000	660,000	0
資産合計		3,126,965	3,374,140	△ 247,175
II 負債の部				
1. 流動負債				
	前受金	0	0	0
	未払金	0	0	0
	預り金	0	0	0
流動負債合計		0	0	0
2. 固定負債				
固定負債合計		0	0	0
負債合計		0	0	0
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産		0	0	0
2. 一般正味財産		3,126,965	3,374,140	△ 247,175
正味財産合計		3,126,965	3,374,140	△ 247,175
負債及び正味財産合計		3,126,965	3,374,140	△ 247,175

公益社団法人日本演劇協会
令和4年度 正味財産増減計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位: 円)

科目		当期額	前年度額	増減額
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①受取会費・入会金等		4,876,000	5,008,000	△ 132,000
	入会金	21,000	3,000	18,000
	正会員会費	1,850,000	1,980,000	△ 130,000
	賛助会員会費	3,005,000	3,025,000	△ 20,000
②事業収益		11,548,580	11,400,470	148,110
	入場料・受講料等収入	738,000	615,000	123,000
	調査・研究出版物収入	250,580	265,470	△ 14,890
	広告料収入	1,160,000	1,120,000	40,000
	委託金(文化庁)	9,400,000	9,400,000	0
③受取寄付金		0	0	0
④雑収益		1,006,877	62,928	943,949
	作品管理協力金(北條秀司、中野實)	0	62,920	△ 62,920
	事業復活支援金	1,000,000	0	1,000,000
	「演劇界」廃刊に伴う返還金	6,870	0	6,870
	受取利息	7	8	△ 1
経常収益計		17,431,457	16,471,398	960,059
(2) 経常費用				
	給与手当	1,555,850	2,004,352	△ 448,502
	法定福利費	736,925	779,061	△ 42,136
	福利厚生費	0	0	0
	賞与	30,000	60,000	△ 30,000
	在宅手当	18,000	18,000	0
	地代家賃	2,379,827	2,379,827	0
	通信費	1,007,747	1,141,849	△ 134,102
	旅費交通費	510,938	480,636	30,302
	水道光熱費	344,182	240,472	103,710
	リース料	272,160	249,480	22,680
	諸謝金	5,348,796	5,552,868	△ 204,072
	会場使用料	977,040	475,264	501,776
	賃借料	104,500	104,500	0
	事業諸経費	71,874	93,170	△ 21,296
	借損料	58,300	40,700	17,600
	諸会費	84,500	94,720	△ 10,220
	会議費	0	0	0

	交際費	0	0	0
	事務用品費	217,951	240,214	△ 22,263
	印刷製本費	3,365,336	3,166,285	199,051
	新聞図書費	0	42,640	△ 42,640
	保険料	4,970	5,590	△ 620
	外注費	0	352,000	△ 352,000
	支払手数料	303,682	287,497	16,185
	租税公課	282,777	257,899	24,878
	雑費	3,277	1,425	1,852
	経常費用計	17,678,632	18,068,449	△ 389,817
	当期経常増減額	△ 247,175	△ 1,597,051	1,349,876
2. 経常外増減の部				
	(1) 経常外収益	0	0	0
	(2) 経常外費用	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	△ 247,175	△ 1,597,051	1,349,876
	一般正味財産期首残高	3,374,140	4,971,191	△ 1,597,051
	一般正味財産期末残高	3,126,965	3,374,140	△ 247,175
Ⅱ指定正味財産増減の部				
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ正味財産期末残高		3,126,965	3,374,140	△ 247,175

令和4年度 正味財産増減計算書・内訳

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

科目		公益目的事業会計 公1	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①受取会費・入会金等		4,123,400	752,600	4,876,000
	入会金	8,400	12,600	21,000
	正会員会費	1,110,000	740,000	1,850,000
	賛助会員会費	3,005,000	0	3,005,000
②事業収益		11,548,580	0	11,548,580
	入場料・受講料等収入	738,000	0	738,000
	調査・研究出版物収入	250,580	0	250,580
	広告料収入	1,160,000	0	1,160,000
	委託金（文化庁）	9,400,000	0	9,400,000
③受取寄付金		0	0	0
④雑収益		706,870	300,007	1,006,877
	作品管理協力金（北條秀司、中野實）	0	0	0
	事業復活支援金	700,000	300,000	1,000,000
	「演劇界」廃刊に伴う返還金	6,870		
	受取利息	0	7	7
経常収益計		16,378,850	1,052,607	17,431,457
(2) 経常費用				
	給与手当	1,400,265	155,585	1,555,850
	法定福利費	663,232	73,693	736,925
	福利厚生費	0	0	0
	賞与	0	30,000	30,000
	在宅手当	16,200	1,800	18,000
	地代家賃	2,141,845	237,982	2,379,827
	通信費	906,973	100,774	1,007,747
	旅費交通費	459,845	51,093	510,938
	水道光熱費	309,764	34,418	344,182
	リース料	244,944	27,216	272,160
	諸謝金	5,348,796	0	5,348,796
	会場使用料	977,040	0	977,040
	賃借料	104,500	0	104,500
	事業諸経費	71,874	0	71,874
	借損料	58,300	0	58,300
	諸会費	0	84,500	84,500
	会議費	0	0	0
	交際費	0	0	0
	事務用品費	196,155	21,796	217,951
	印刷製本費	3,028,802	336,534	3,365,336
	新聞図書費	0	0	0
	保険料	4,473	497	4,970
	外注費	0	0	0

支払手数料	273,314	30,368	303,682
租税公課	254,500	28,277	282,777
雑費	2,950	327	3,277
経常費用計	16,463,772	1,214,860	17,678,632
当期経常増減額	△ 84,922	△ 162,253	△ 247,175

2. 経常外増減額の部

経常外収益計	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 84,922	△ 162,253	△ 247,175

公益社団法人日本演劇協会
貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日分)

1. 基本財産及び特定資産の明細

該当なし

2. 引当金の明細

該当なし

以上

公益社団法人日本演劇協会

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

		場所	使用目的等	金額
1. 流動資産				
	現金	現金手元有高	運転資金として	1,609,187
	普通預金	みずほ銀行築地支店	運転資金として	172,276
	振替預金	ゆうちょ 東京貯金事務センター	運転資金として	45,502
	未収会費	正会員、賛助会員	正会員、賛助会員分	640,000
流動資産合計				2,466,965
2. 固定資産				
(1) 基本財産				0
(2) 特定財産				0
(3) その他固定資産				660,000
	敷金	松竹株式会社	東劇ビル事務所賃借敷金	540,000
	書籍資料等	日本演劇協会事務所	公益目的事業並びに協会資料として	120,000
固定資産合計				660,000
資産合計				3,126,965
Ⅱ 負債の部				
1. 流動負債				
	前受金			0
	未払金			0
	預り金			0
流動負債合計				0
2. 固定負債				
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産合計				3,126,965

【財務諸表に対する注記】

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法・・・該当なし
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法・・・該当なし
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ・・・什器備品に関しては法人税法の定率法による減価償却を実施している
- (4) 引当金の計上基準・・・該当なし
- (5) リース取引の処理方法
 - ・・・リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については通常の賃貸処理に係る方法に準じた会計処理を適用している
- (6) 消費税等の会計処理・・・該当なし

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小計	0	0	0	0
特定資産				
小計	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

- 3. 担保に供している資産・・・該当なし
- 4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益・・・該当なし
- 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高・・・該当なし
- 6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳・・・該当なし
- 7. 関連当事者との取引の内容・・・該当なし